



うわど



気づき 考え 高め合い チャレンジする上戸っ子

令和3年1月5日

川越市立上戸小学校 川越市上戸390-1 Tel 232-7200

人 皆に 美しき種子(たね)あり 明日 何が咲くか

黒須 淳一

新春を迎え、保護者の皆様地域の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。本年度も、変わらぬご支援、ご協力のほどお願いいたします。

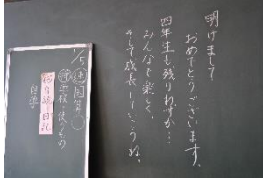
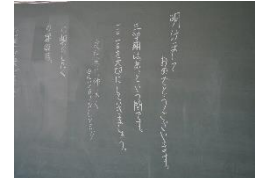
年頭のご挨拶にあたり、日頃から私の教員人生の拠り所

明日何が咲くか	美しき種子あり	人皆に	蓮の花が育つ	泥地から	エンドウ豆咲き	はきだめに	「明日」
安積得也							

となっている詩の一つを紹介いたします。これは、安積得也さんという方の「明日」という詩です。私は、特に後半の「人 皆に 美しき種子あり 明日 何が咲くか」というところを大切にしたいと考えました。子どもたち一人一人の良さや可能性に目を向けようと努力したことを思い出します。そうすると、それまでとは比較にならないほど、子どもたち個々の良さや可能性が見えてきました。子どもたちは、皆、美しい種子（たね）を持っています。私たち教職員は、そのことを常に忘れず、子どもたちが芽吹くための支援をしていこうと思います。

一人一人の良さや可能性の花は、一つとして同じ色や同じ形のものはありません。花が咲く時期も異なるでしょう。しかし、花は必ず咲くのです。私たち大人が子どもたちを信じて、開花する日を楽しみにしながら、見守り、育てていきましょう。子どもたちが、どのような花を咲かせるのかを、私は楽しみにしています。

新年の始まりは、気持ちを新たにすることです。学校でも、子どもたちのがんばりを認め、励まし、一人一人の成長を見守っていくために教職員一同、力を合わせて取り組んでまいりますので、ご家庭でもご協力をよろしく願います。



それぞれの教室で、子どもたちの登校してくる様子を楽しみに待っています。美しい花を咲かせましょう。